

国際 NGO プラン・インターナショナルの 『インドにおける児童労働をなくす地域づくり』のために 株式会社イトーヨーカ堂が全店舗レジ横で募金を開始

国際 NGO プラン・インターナショナル(以下「プラン」)は、株式会社イトーヨーカ堂(代表取締役社長:三枝 富博、以下「イトーヨーカドー」)が全店舗の会計レジの募金箱で展開する募金活動の寄付先として選定されました。2018年9月3日(月)~11月30日(金)の3ヶ月間、イトーヨーカドーにて集められる募金の全額が、インドの児童労働をなくす地域づくりプロジェクトに充てられます。

イトーヨーカドーとの協力で「インドにおける児童労働をなくす地域づくり」を支援します。

インド国内では580万人の子どもたちが児童労働に従事させられているという統計があります*。児童労働のなかでも、家事使用人はわずかな賃金で、あるいは無報酬で非常に長い時間働かされ、身体的・精神的・性的虐待を受けやすく、国際労働機関によって「最悪の形態の児童労働」に分類されています。一方で、貧しい家庭の子どもが裕福な家庭で働くため、親も雇い主も子どもの状況を改善するものとして正当化する場合が多いのが実情です。このプロジェクトでは児童労働に従事させられている子どもたちの救出・保護・復学支援に取り組むとともに、家庭の経済力の強化、啓発活動によって地域の人々や雇い主の児童労働への意識を変えることを通じて、児童労働のない地域づくりを目指します。

* 出典: 25 February 2015 SOUTH ASIA - Fact Sheet International Labour Office Children in labour and employment(PDF)



【レジ横に設置される募金箱】



「児童労働から子どもを守る」支援

皆さまからの寄付は、過酷な労働や虐待にさらされているインドの子どもたちの保護や児童労働の予防のために使われます。

各レジにて募金を承っております。11月30日(金)まで

PLAN × イトーヨーカドー
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 0120-400-422
受付時間: 9時~17時

【店内ポスターを展開】

* イトーヨーカドーは、国内のGMS(総合スーパー)として初めて、2016年3月1日(火)より全国のイトーヨーカドー、ザ・プライス、全店舗の会計レジに募金箱を年間設置し、年間を通じてお客様・従業員へ募金を呼びかける活動を行っており、3カ月単位でさまざまな社会的課題の解決への一助になるテーマを決めて実施しています。

イトーヨーカ堂様からも配信されておりますため、内容が重複した際にはご容赦ください。

プラン・インターナショナルは、子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界 70 カ国以上で活動する国際 NGO です。創立は 1937 年。長年にわたり、子どもや若者、地域の人々とともに地域開発を進めてきました。すべての子どもたちの権利が守られるよう、とりわけ女の子や女性への支援に力を入れています。市民社会、政府機関や国際機関と連携しながら、世界を持続的に、前向きに変えていきます。<https://www.plan-international.jp>

このリリースに関するお問い合わせ

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 広報担当 平田／後藤

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F

TEL: 03-5481-6517 FAX: 03-5481-6200 E メール: izumi.hirata@plan-international.jp

